



Tokyo Tech

報道機関 各位

平成 30 年 6 月 28 日

東京工業大学広報・社会連携本部長

佐藤 勲

## 7 月の学内イベント情報について

7 月に本学が開催する、一般の方が参加可能な公開講座、シンポジウムなどをご案内いたします。

### 【1】第 6 回工学院特別セミナー「The Economic Impact of Digital Transformation with Consumer Data」

工学院では、著名な講師をお招きして特別セミナーを開催しています。今回は、ポツダム大学の Key Pousttchi 教授による講演です。SMACIT (Social, Mobile, Analytics, Cloud, IoT) あるいは CAMBRIC (Cloud, AI, Mobility, Big Data, Robotics, IoT, Cyber Security) に代表される、デジタル技術とその社会へのインパクトが注目されています。それらが引き起こす変化や機会を、戦略的かつ優先順位付けされた方法で十分に活かし、企業活動、業務プロセス、コンピテンシー、ビジネスモデルの変革を、深化・加速化させようという、デジタルトランスフォーメーションでは、さまざまな種類の特に消費者行動に関する大量なデータをどのように取り扱うかが最重要課題とされています。講演では消費者データの観点からデジタルトランスフォーメーションが引き起こす経済的なインパクトについて論じます。

日 時： 7 月 2 日 (月) 16:00~17:30

会 場： 大岡山キャンパス 大岡山西 9 号館 3 階 311 号室

参加費： 無料

対 象： 本学の学生・教職員、一般

申 込： 不要

### 【2】2018 年度おおた区民大学 (第 21 回東工大提携講座)「進化する AI (人工知能) と私たちの生活」

大田区と連携しておおた区民大学を開催します。AI とは何か、AI を支える基礎研究、生活に密着する応用面、そして私たちの社会に与える影響など、様々な視座に立った最先端の研究を紹介します。

日 時： 5 月 30 日 (水)、6 月 6 日 (水)、13 日 (水)、20 日 (水)、27 日 (水)、7 月 4 日 (水)

各日 19:00~

会 場： 大岡山キャンパス 本館 1 階 H111 講義室

参加費： 無料

対 象： 本学の学生・教職員、一般 (原則として太田区内在住・在勤・在学の方)

申 込： 必要

※申し込み・お問い合わせは大田区地域力推進課 区民協働・生涯学習担当 (03-5744-1443) へ

### 【3】CERI 寄附公開講座「ゴム・プラスチックの安全、安心一身の回りから先端科学まで」(2018 年前期)

前期は、私たちの身の回りにある化学品を含むゴムやプラスチックとその製品の安全・安心に関する情報とやさしい科学を、一般の方にもわかりやすく紹介します。後期は、少し高度な内容として、最先端の安全性評価技術、劣化と寿命予測技術、耐性向上技術、高性能・高強度化技術・材料に関する科学を紹介し、将来の安心・安全な材料・製品設計の基礎を学びます。

日 時： 6月16日(土)、6月23日(土)、6月30日(土)、7月7日(土)、7月14日(土)、7月28日(土)、  
8月4日(土)、各日 13:20~14:50、15:05~16:35

会 場： 大岡山キャンパス 東工大蔵前会館(TTF) ロイヤルブルーホール

参加費： 無料(但し「追加資料代」として1,000円(全14講義分)のみ別途必要)

対 象： 本学の学生・教職員、一般

申 込： 必要

### 【4】夏のワークショップ2018「声に出してシェイクスピア vol.3-喜劇編 その1『ヴェニスの商人』」

昨年度、『マクベス』と『ヘンリー五世』をテキストにして開催した2回のワークショップは、いずれも大盛況のうちに終了いたしました。今年度も同様のワークショップを企画し、今回は『ヴェニスの商人』を取り上げます。才色兼備の娘のもとへヴェニスの若者が求愛の旅に出かけるというロマンティックな喜劇ではありますが、この主筋と並行して、借金の抵当に人肉を要求するユダヤ人シャイロックをめぐる物騒な物語も展開します。俳優の下総源太郎さんの指導のもと、本学の小泉勇人准教授の解説つきで台詞を声に出して読み、演じてみましょう。前回までのワークショップと同じく、最終回に小さな発表会を開く予定です。

日 時： 7月19日、26日、8月2日、9日、23日(いずれも木曜日、全5回) 各回とも18:00~20:00

会 場： 大岡山キャンパス 大岡山西9号館7階714教室(土足禁止の教室です)

参加費： 全5回4,000円(本学学生、教職員は無料)

対 象： 本学の学生・教職員、一般

申 込： 必要(定員30名、7月2日(月)より受付開始、先着順)

一部締め切りを過ぎているものがございますが、取材をご希望の場合はご連絡ください。

【イベントカレンダー】 <http://www.titech.ac.jp/event/index.html>

#### 【取材申し込み・問い合わせ先】

東京工業大学 広報・社会連携本部 広報・地域連携部門

(E-mail: [media@jim.titech.ac.jp](mailto:media@jim.titech.ac.jp) / TEL: 03-5734-2975 / FAX: 03-5734-3661)